

独立行政法人 日本芸術文化振興会

第20回 契約監視委員会 議事要旨

開催年月日	平成30年12月11日(火)
委員名簿 (敬称略)	伊田 若江(弁護士) 枝川 明敬(東京藝術大学教授) 大石 学(独立行政法人日本芸術文化振興会監事)※委員長 藤川裕紀子(独立行政法人日本芸術文化振興会監事)※委員長代理
議事次第	1.委員長の選出及び委員長代理の指名について 2.平成30年度調達等合理化計画における進捗状況について 3.連続一者応札・応募等事案フォローアップ(平成30年度分)について 4.その他
審議点検対象	連続して一者応札・応募等となった案件 ※一者応札・応募等事案フォローアップ票による
総括	(1)審議方法概要と結果 平成30年度の調達と前回の調達が連続一者応札・応募等事案となった全5件について、「一者応札・応募等事案フォローアップ票」に基づき、所管課の説明を受け、点検審議を行った。 連続一者応札・応募の改善の取組として、次の点に留意すること。 ・ 調達に係るスケジュール管理を適切に行うこと。 ・ 競争参加資格を適切かつより参加しやすいように設定すること。 ・ 総合評価落札方式における評価項目のうち、加点項目は必須のものではないことを明確にすること。 今後も引き続き、事案ごとに調達内容を検討し、適正な契約に努めるよう期待する。